

医学講演会



笑顔で脳いきいき

— 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり —



「もの忘れ」=「認知症」ではありません。

「認知症」という病気には、アルツハイマー病などの完治が難しい病気や、正常圧水頭症など適切に治療すれば治る病気が含まれます。自分らしく元気にいきいきと過ごすことのできる「元気な高齢者」を増やし、認知症を予防することが重要です。

この講演では、まず「認知症」について正しく理解し、認知症の人に対して笑顔であたたかく見守ること、さらに、病気の進行を緩やかにする治療や、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりについてお話しします。また、認知症と運転についてもお話しします。



講師

く と く ゆ み こ
久徳弓子

川崎医科大学 神経内科学 講師
同 附属病院 神経内科 医長

申込不要
入場無料

日時

平成29年 **10月21日(土)** **13:30~15:00**
川崎学園祭と同時開催 (受付開始 12:30~)

場所

川崎医科大学 現代医学教育博物館 3階講堂

倉敷市松島 577 番地

※車でお越しの方は、県道北側駐車場(ヘリポート側)を臨時駐車場としてご利用ください。